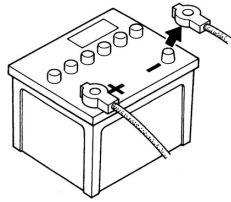
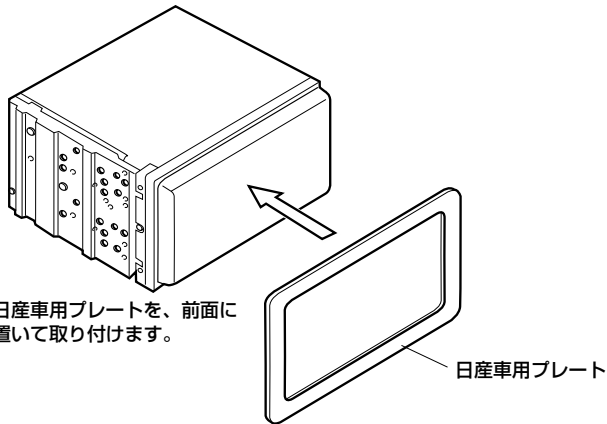


取り付ける前に

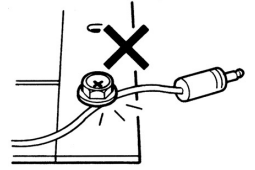
- 作業中のショート事故防止のため、必ずバッテリーの⊖端子のコードを外しておいてください。



- 安全運転のため運転の妨げにならないところに、また本機の放熱効果が十分発揮されるようなところに取り付けてください。
- 取り付ける前に仮接続をして本機が正しく動作するか確認してください。
- 取り付けは必ず付属の部品(ネジなど)を指定通り使用し、しっかり固定してください。指定以外の部品を使用しますと内部の部品がこわれたり、ゆるんで外れたりすることがあります。
- 日産車に取り付ける場合



- ネジやナットを締めるとき、他の配線をはさみ込まないようにご注意ください。



- 車体やねじ部分、シートレール等の可動部に配線をはさみ込まないように注意してください。
- 取り付けが困難な場合はお買上げの販売店にご相談ください。
- 車種によっては、コンソールボックスなどに取り付けるとき、取り付けキット(別売り)を必要とすることがあります。この場合の取り付けかたは、取り付けキットの説明書をご覧ください。なお、インコンソールに取り付けができない車種もありますので、お求めの際、ご自分の車種・年式に適合するかお買上げの販売店でお確かめください。

で注意

- 取り付け金具(車のブラケット)を本機に取り付ける際は、必ず付属のネジ(長さ6mm)をお使いください。6mm以上のネジを使用しますと故障の原因になります。
- 本機を取り付けるときは、水平な場所を選びパーキングブレーキをかけ、エンジンキーを「OFF」にしてから行なってください。
- 本機は、DC12V マイナスアース車専用です。大型トラックなどの24V車には使用できません。

取り付け方法

- 純正のオーディオを外す
- 車両に固定する

- 本機に純正の取り付け金具を取り付ける

- 接続する(裏面を参照)

イラストはトヨタ車の一例です。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

アース線を車体の金属部分に確実に接続してください。

※車の金属部分についているネジを使用してください。

塗装してあるときは、はがしてください。

取り付け用付属ネジ ①または②

純正の取り付け金具

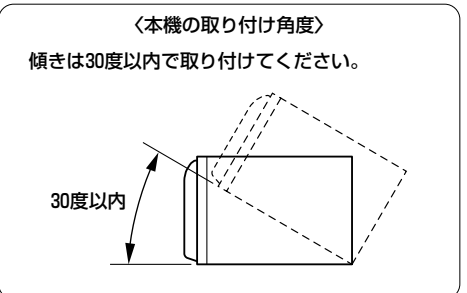
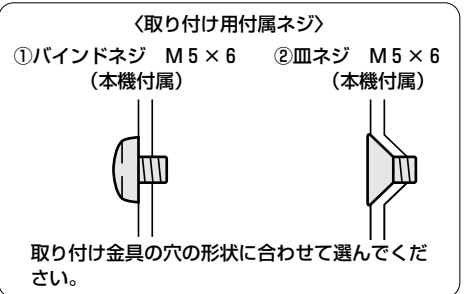
1.で外した純正ネジ

純正の取り付け金具

取り付け用付属ネジ ①または②

〈お知らせ〉

- 車種によっては、①または②のネジが片側2本ずつの取り付けとなりますが、そのまま使用できます。



- 外したネジ類は紛失しないように大切に保管してください。
- 取り付け金具のツメがじゃまになるときは、折り曲げて平らにして使います。

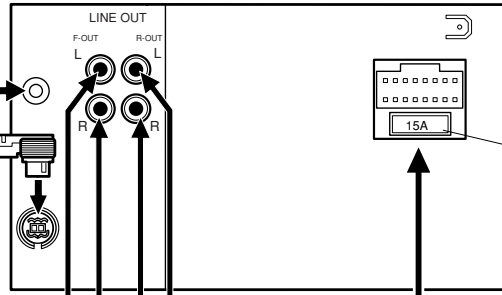


接続のしかた —必ずお読みください。—

基本の接続 — 4スピーカーシステムの接続例 —

・車種によってはプラグ形状が異なります。このようなときは、JASO仕様のプラグに変換してお使いください。

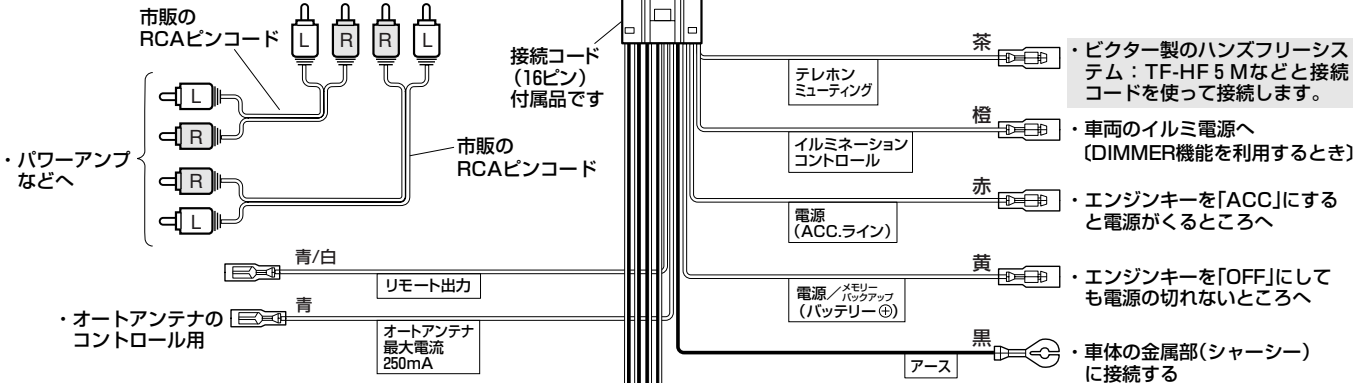
カーアンテナより
CDチェンジャーより
DINコード
(CDチェンジャーに付属)



接続が終わったら

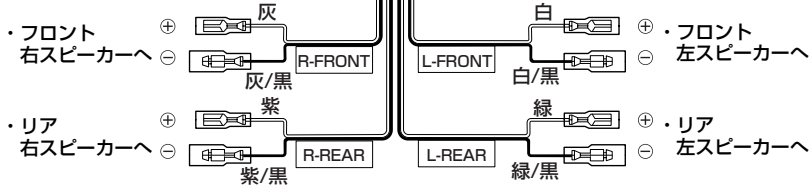
・外しておいたバッテリーのマイナス端子のコードを元のように接続し、ブレーキランプやライト、ホーン、ウインカーなどの電装品が正しく動作するかお確かめください。

・DINコードや接続コードなどは、しっかり差し込んであるか確認してください。不完全な接続は、車の振動などで抜けてしまうなどの故障の原因となります。



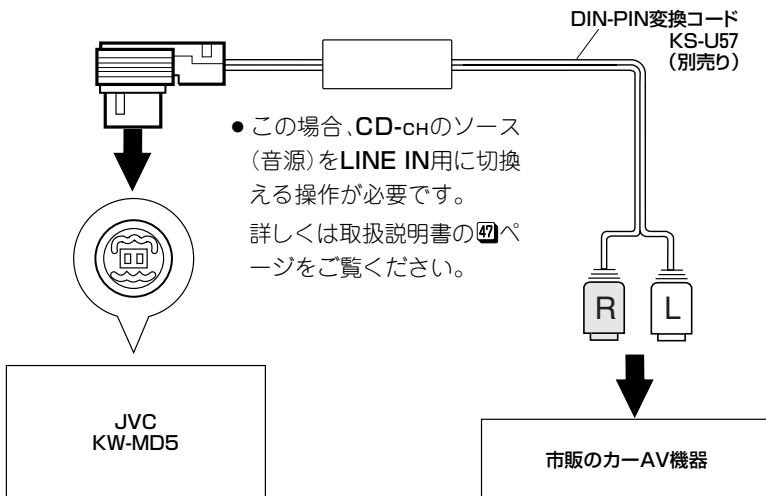
〈お知らせ〉

・本機の接続コードの色は、車側の変換ハーネスの色とは異なることがあります。よく確かめてから接続してください。



システムアップする場合 —取り付けが終わったら各機器で、リセットの操作をしてください。—

・CDチェンジャー端子に市販のカーAV機器を接続する

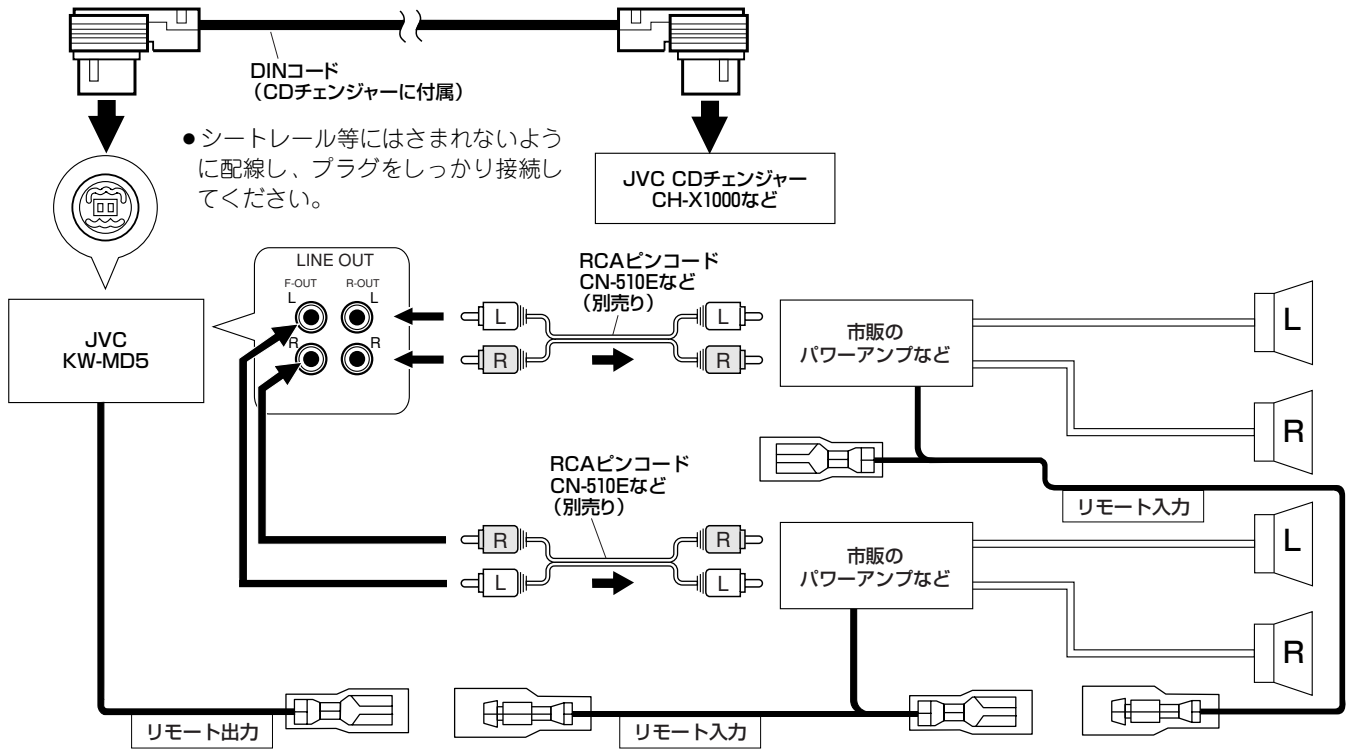


JVC KW-MD5

市販のカーAV機器

●外部機器との接続

※外部機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

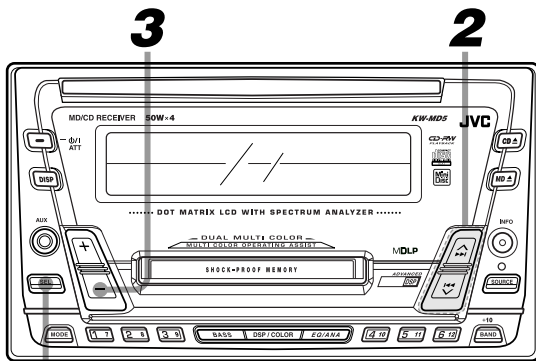


●シートレール等にはさまれないように配線し、プラグをしっかりと接続してください。

市販のパワーアンプだけで鳴らす

本機は、内蔵パワーアンプの「ON↔OFF」が選べます。内蔵パワーアンプを「OFF」にすると、発熱量が抑えられクリアな音を楽しむことができます。

外部アンプの接続が終わったら、電源を入れ次の操作をします。



1・4

1 SELボタンを2秒以上押す



・2秒以上押す。

→ P.A.M.P SW が表示されます。

このあと選ばれているモードに表示が変わります。

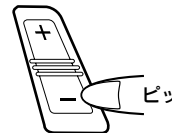
2 (または) ボタンを「ポン・ポン」と押して「P. AMP SW」を選ぶ



逆に選べます。

→ P. AMP SW

3 +、- (音量) ボタンの一側を押して「P. AMP OFF」にする



・+側を押すと「P. AMP ON」に戻せます。

P. AMP ON

↓
P. AMP OFF

4 SELボタンを2秒以上押す

・元のソース (音源) 表示に戻ります。

安全上のご注意

—はじめにお読みください。—

警告

■本機はDC12V マイナスアース車専用です。



・大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災・故障の原因となります。

■配線作業中は、バッテリーの^{マイナス}端子のコードを外してください。



・ショート事故による感電やけが、火災の原因となります。

■電源リード線の被覆を切って、他の機器の電源コードを接続することは絶対にお止めください。



・リード線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。

■本機を、前方の視界を妨げる場所やステアリング、シフトレバー、ブレーキペダル等の運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください。



・交通事故やけがの原因となります。

■車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないように注意して行ってください。



・交通事故や火災の原因となります。

■車体のボルトやナットを使用して本機を取り付ける場合は、ステアリング、ブレーキ系統、またはタンクなどの保安部品のビスは絶対に使用しないでください。



・これらを使用しますと制動不能や発火の原因となります。

■車体のボルトやナットを使用してアース線を接続するときは、ステアリングやブレーキ系統等の保安部品のビスは絶対に使用しないでください。



・事故の原因となります。

注意

■本機の取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。



・安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

■必ず付属の部品を指定通り使用してください。



・指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして事故やけがの原因となることがあります。

■雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気やほこりの多いところへの取り付けは避けてください。



・本機に水や湿気、ほこりが混入しますと発煙や発火・故障の原因となることがあります。

■振動の多いところなど、しっかり固定できないところへの取り付けは避けてください。



・外れて事故やけがの原因となることがあります。

■本機を不安定なところに取り付けしないでください。



・正しい設置を行わないと、事故や故障の原因となることがあります。

■正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。



・接続が終わったら車のブレーキランプ、ホーンなどが正しく動作することを確認してください。

■車体やねじ部分、シートレール等の可動部に配線をはさみ込まないように注意してください。



・断線やショートにより、事故・感電・火災・故障の原因となることがあります。